

2018. 9月9日(日)

13:30-17:15 (会場13:00)

Junko Fukutake Hall

岡山大学鹿田キャンパス内

参加費無料

| 定員200名 |

\*申込者優先

\*定員に空きがある場合は  
当日でも参加可能です

\*託児あり(要申込、定員10名)

| お申し込み方法 |

お名前・連絡先を明記して、

メールまたはFaxでお申し込みください

メール:hotokayama@gmail.com

Fax:086-230-4561

「復興知」をつなぐ災害フォーラム

# 一人ひとりを大切にしたら 災害対策を考える。

| 第1部 |

「本気」で早期避難を考える

あんどうりす氏

| 第2部 |

一人ひとりを大切に  
する支援とは

津久井進氏



# 一人ひとりを大切にした 災害対策を考える。

東日本大震災から7年半が経過しました。今もなお、生活再建の過渡にある被災者や、全国各地には多くの避難者が存在しています。未曾有の災害だったために、特に今まで見えにくかった「広域避難者」の姿が顕われ、東日本大震災以前からの広域避難者支援の課題があらためて顕在化してきていることが、中長期の支援の現場からうかがい知ることができます。

私たち「ほっと岡山」は、中長期にわたる広域避難者支援に携わる中で、さまざまな災害支援や法整備の観点から、循環的に経験の蓄積がなされ、災害への知恵が伝承され、いかされることを願っています。

現在、甚大な被害を及ぼした西日本豪雨災害で、災害対応の只中にある岡山県だからこそ、過去の経験値を最大限にいかし、一人ひとりの被災者を中心に据えた支援となるよう、共に学びましょう。

## 第1部

### 「本気」で早期避難を考える

講師 あんどうりす 氏

災害に一人ひとりがどのように向き合うかといった「自助」の視点から早期避難を考える。

講師プロフィール:アウトドア防災ガイド。阪神大震災被災体験とアウトドアの知識を生かし、2003年より全国で講演活動を展開。子育てグッズと防災グッズをイコールにしてしまうアウトドア流の実践的な内容が好評。楽しくてすぐに実践したくなる、毎日の生活を充実させるヒントがたくさんあると親達の口コミで全国に広まり、毎年の講演回数は100回以上。地域の自治体、弁護士会、助産師会、女性消防団、企業研修などでも講演。著作は「家族の笑顔を守る暮らしの知恵 りすの四季だよ」新建新聞社等、リスク対策.comでweb連載中。

## 第2部

### 一人ひとりを大切にする支援とは

講師 津久井進 氏

「事前復興」の構築・地域づくり・BCP策定について学ぶ。また、災害後の使える法律や、災害ケースマネジメントの提唱について考える。

講師プロフィール:阪神・淡路大震災が起きた1995年に弁護士となり被災地の復興支援にかかわる。その後は、建築士や司法書士など様々な士業でつくる阪神・淡路まちづくり支援機構の事務局長として、全国各地で起きる災害の復興支援に取り組んできた。東日本大震災では、日本弁護士連合会の災害復興支援委員会副委員長として、人間の復興を提唱し続けている。著書に「Q&A被災者生活再建支援法」(商事法務2011)、「大災害と法」(岩波新書2012)等がある。

## Access | アクセス | OKAYAMA UNIV. Junko Fukutake Hall (岡山大学鹿田キャンパス内)



交通案内 \*ホールには専用の駐車場がございません。公共交通機関をご利用ください。

- 岡山駅東口バスターミナル「4番乗り場」から「2H」系統の岡電バスで「大学病院」構内バス停下車(約10~15分)
- 岡山駅東口バスターミナル「12」・「22」・「52」・「62」・「92」系統の岡電バスで「大学病院入口」下車(約10~15分)
- 岡山駅前(ドレミの街前または高島屋入口)から八兎運輸の市内循環バス「医大めぐりん」で「大学病院入口」下車(約10~15分)
- 岡山駅タクシー乗り場からタクシー(約5~10分)

| 主催 | 一般社団法人 ほっと岡山 | 協力 | 公益財団法人 みんなでつくる財団おかやま



| お問い合わせ・お申し込み |

一般社団法人ほっと岡山

〒700-0921 岡山市北区東古松1-14-24コーポ錦1階

TEL:070-5670-5676 FAX:086-230-4561

E-mail:hotokayama@gmail.com